

2019 (令和元年)

6月

猿投

さなげ

支え合いと助け合い、 気付きと見守りの仕組みをつくります。

高齢者が安心して健康に暮らせるまちづくりに取り組みます。



猿投地域会議 会長
磯谷 吉康

昨年度に引き続き、猿投地域会議の会長を務めることになりました。20名の委員とともに、住みよい猿投地域を目指して取り組んでまいります。

さて、当地域会議では昨年度から2か年計画で、「高齢者健康長寿サポート事業」に取り組んでいます。昨年7月にはすべてのご家庭にアンケートをお願いし、高齢者を支える側と高齢者ご自身の考えをお聞きしました。その結果をもとに、猿投地域では高齢者の見守りを軸に、具体的な取り組み方法の検討を始めることになりました。

猿投地域には、これまで培ってきた方法でも、ごく自然に高齢者を見守っている自治区もあります。その反面、近所づきあいの希薄化により、高齢者の孤立も増えています。そこで当地域会議では、見守りや助け合いの方法を明確にし、ボランティアが高齢者のお宅へ声かけ訪問するような仕組みをつくりたいと考えています。一年かけてじっくりと検討してまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

地域会議委員の 年間の活動内容

猿投地域会議では、20名の委員が住みよい地域づくりと地域課題の解決に向けて、次のような内容に取り組めます。

3月	1~2月	11~1月	8~12月	6~12月	5月	4月
わくわく事業成果発表会	令和2年度に実施する地域 予算提案事業の検討	令和2年度のわくわく事業 募集要項の検討	訪問 わくわく事業の活動現場の 訪問	地域予算提案事業の実施 と、新規事業の検討	わくわく事業プレゼンター シヨンと審査会	わくわく事業申請内容に対 する質問項目の整理

新任の委員6名を迎え、 新体制がスタート

今年度も20名の委員が中心となり、地域課題の解決に向けて共働によるまちづくりを進めてまいります。よろしくお願ひします。(敬称略)※カッコ内は自治区名

地域会議委員を紹介します。



- 今年3月までご尽力いただき、退任された委員は次の皆さんです。(敬称略)
- 【委員】
 - 磯村 利雄 (1年・舞木町)
 - 梅村 金成 (2年・乙部)
 - 近藤 正治 (2年・亀首町)
 - 近田 平夫 (2年・猿投)
 - 羽根田 茂法 (2年・加納町)
 - 原田 俊之 (2年・乙部ヶ丘第二)
- ※カッコ内は在任年数と自治区名

問合せ先 猿投地域会議事務局

豊田市役所 地域振興部 猿投支所 地域振興担当 〒470-0373 豊田市四郷町東畑 70-1
電話 0565-45-1214 F A X 45-4824 電子メール sanage-shisho@city.toyota.aichi.jp



5事業の申請を採択 わくわく事業に取り組む団体の紹介

わくわく事業公開プレゼンテーションが5月12日(日)、猿投北交流館で開かれ、申請団体は地域会議委員に事業内容を説明しました。同日の審査会で、地域会議委員が慎重に審議を行った結果、下記の事業を採択し、計277万5千円の補助金交付が決定しました。



5月12日に行ったプレゼンテーションの様子 →

単位(円)

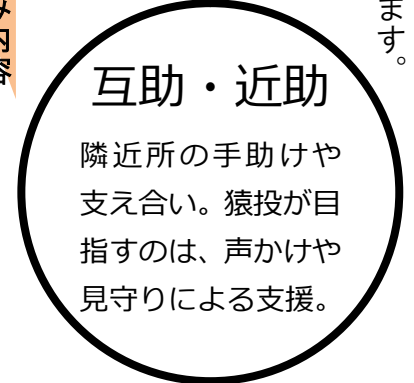
団体名	事業名	おもな事業の概要	交付決定額
			補助金申請額
さなげ台愛護会	さなげ台団地内外の生活環境改善	団地内の不具合箇所の修繕のほか、住民が通行する歩道周辺や亀首湿地の草刈り、バス停のベンチの修繕などを行います。	63,000
			63,000
舞木町まちづくり協議会	舞木町まちづくり活動(里山の保全整備)	見晴台の西側の高木を伐採して、見通しをよくするとともに、里山の散策路周辺の環境美化を行い、憩いの場としての魅力を高めます。	557,000
			557,000
本徳町まちづくり委員会(遊歩道整備)	倉本池周辺散策道整備事業	町内最大の倉本池の周りを散策できるよう、遊歩道の整備と桜の植樹を3年計画で進め、新たな憩いの場をつくります。	943,000
			943,000
乙部ヶ丘わくわく事業推進委員会	乙部ヶ丘地域づくり事業2019	草刈りや、花壇に季節の花を植えるなどして、団地内の環境美化に努めます。また、東保見小学校のみかん苑の整備も続け、心が和むまちづくりに寄与します。	247,000
			247,000
乙部町まちづくり委員会	植樹及び植樹帯整備事業	グラウンドゴルフ場として整備した区域の斜面を安定させ、梅や桜、カエデを植樹することで、より魅力的な場所とします。	965,000
			965,000

交付決定額 合計 2,775,000円

高齢の皆さまを地域で見守る体制をつくりたい。

猿投が目指す地域の姿

互助や近助の気持ちで、高齢者が安心して健康に暮らせる猿投地域を目指します。



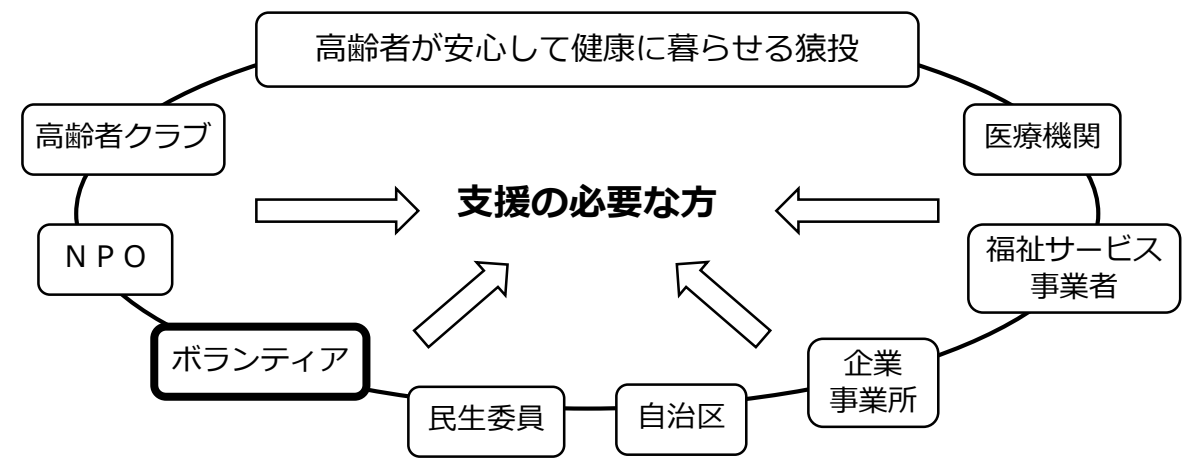
取り組み内容

となり近所の住民や福祉関係者等がお互いに連携し、高齢の皆さまが猿投地域で安心して健康に暮らせるよう、見守り体制をつくりたい。

具体的な手段

細かい内容は作業部会でこれから検討しますが、ボランティアが見守りの必要な高齢の方の住むお宅を訪問し、話し相手となり楽しいひと時を提供できる仕組みを考えます。

【高齢者の見守り活動のイメージ図】



ほかにも、今年度は下記の事業を行う予定です。皆さまのご協力をお願いします。

- (1) 地元音楽愛好家によるショー付き介護予防講座の実施
介護予防講座に合わせて、ショーも楽しんでもらえる新しい運営形態で実施します。
- (2) 高齢者あんしんキーホルダーの作成
外出先で突然倒れたときなどに緊急連絡先が確認できるグッズを作成します。
- (3) 地域のお茶の間の開設
地域の誰もが楽しめる居場所として、利用者と運営者が対等な立場で利用する茶の間を開設します。

地域予算提案事業とは？

地域で共通認識された課題について、解決に必要な事業費として地域会議が2,000万円を上限に提案できる仕組みです。課題解決には地域と行政が共同で取り組みます。

猿投地域会議は、高齢者支援事業の開始にあたり、多様な観点から調査等を行うため、「高齢者しあわせ事業作業部会」を今年3月に設置しました。作業部会は地域会議の付属機関として位置づけ、これからおよそ1年かけて同事業に関する様々な調整や研究を進めます。

わくわく事業 2次募集のご案内

- 募集期間** 7月5日(金)まで
- プレゼンテーション** 8月22日(木) 午後7時～
猿投北交流館 大会議室
- 補助金限度額** 100万円(1団体あたり)
※猿投地域の募集金額は222万5千円

募集要項
豊田市役所猿投支所
猿投北交流館の2カ所で配布

申請書類
上記2カ所で配布するほか、豊田市ホームページから印刷も可能
◎申請書類の作成やプレゼンテーションの方法などのご相談は、猿投支所までお気軽にどうぞ。